



岐阜市

議会だより

第68号

令和3年
1月28日発行



令和2年12月20日 岐阜大大神楽

国指定重要無形民俗文化財に指定されている「岐阜神楽」。その中の「大大神楽」が住吉神社にて奉納されました。

【主な内容】

定例会で決めたこと……………	2	一般質問（10人が登壇）……	8
令和2年度補正予算……………	3	市民の声……………	13
委員会レポート……………	6	議会だよりクイズ……………	16

11月～12月会議で決めたこと

11月～12月会議で決まった主な事業を紹介します。



◆ 吉崎市小中学校情報通信ネットワーク環境整備等工事請負契約の締結について

国のGIGAスクール構想により児童・生徒1人1台端末の環境において、大容量の動画等の教材が円滑に活用できるよう校内のネットワーク環境整備の設計から施工管理まで行う。契約者の選定は公募型プロポーザル方式にて行った。

契約金額 1億8,040万円

契約の相手方 西部電気工業株式会社 長崎支店 支店長 中山哲

◆ 吉崎市ケーブルテレビ施設通信機器更新工事請負契約の締結について

9月会議に提出、撤回された当議案について、その後契約方法の見直しを行い、新たに公募型プロポーザル方式にて契約者の選定を行った。

契約金額 2億7,225万円

契約の相手方 株式会社九電工 長崎支店 執行役員支店長 岐部孝典

◆ 「吉崎市長、副市長及び教育長の給与に関する条例」並びに「吉崎市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例」の一部改正について

国家公務員の特別職等の給与に関する取扱いの状況等を踏まえ、市長、副市長、教育長及び議会議員の期末手当の支給率を調整するため、所要の改正を行う。12月に支給した期末手当については0.05か月分を減額した。

◆ 吉崎市職員の給与に関する条例等の一部改正について

人事院の国家公務員の給与等に関する勧告に基づく国の給与改定に伴い、本市職員の給与等について所要の改正を行う。12月に支給した期末手当については0.05か月分を減額した。

◆公の施設の指定管理者の指定について

市が所管する各施設の管理・運営について委託する。指定期間は、令和3年4月1日～令和6年3月31日までとする。

●壱岐市テレワーク施設

指定管理者：一般社団法人 壱岐みらい創りサイト 代表理事 高下徳広

●壱岐市芦辺浦住民集会所

指定管理者：芦辺浦商業組合 組合長 篠崎勉

●壱岐市自動車教習場

指定管理者：株式会社 共立自動車学校 代表取締役 長島正

●壱岐市高等職業訓練校

指定管理者：職業訓練法人 壱岐高等職業訓練協会 会長 松永裕一

●壱岐市筒城浜ふれあい広場

指定管理者：一般社団法人 壱岐市観光連盟 会長 長嶋立身

●マリンパル壱岐

指定管理者：有限会社 マリンパル壱岐 取締役 赤木英機



審議結果をP5の「議案と審議結果一覧表」に示しています。

令和2年度 補正予算

一般会計の12月補正額計 Δ 1,260万円

特別会計の12月補正額計 942万3千円

一般会計+特別会計補正後の予算総額 370億1,366万6千円

○令和2年度各会計予算一覧

(単位：千円)

会 計 名		現計予算額	12月補正額	補正後予算額合計
一 般 会 計		28,443,000	Δ 12,600	28,430,400
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	3,882,668	562	3,883,230
	後 期 高 齢 者 医 療	352,861		352,861
	介 護 保 険	3,790,504	8,861	3,799,365
	下 水 道	329,917		329,917
	三 島 航 路	120,889		120,889
	農 業 機 械 銀 行	97,004		97,004
	合 計	8,573,843	9,423	8,583,266
一般会計・特別会計の合計		37,016,843	Δ 3,177	37,013,666

○企業会計予算一覧

(単位：千円)

会 計 名	内 訳	現計予算額	12月補正額	補正後予算額合計
水道事業会計	収益的収入	834,969		834,969
	収益的支出	802,154	2,641	804,795
	資本的収入	267,810	Δ 1,000	266,810
	資本的支出	348,332	Δ 1,100	347,232

どんな予算のあと?



強い農業・担い手づくり総合支援交付金事業 9,280万円 **新規**

新型コロナウイルス感染防止により経済活動が停滞する中、台風9号、10号により被災した農産物の生産・加工に必要な施設の再建・修繕、農業用機械の再取得・修繕を支援する。

■農業用ハウス・畜舎等の復旧対策支援事業

- ・農業用ハウス 99件
1億9,600万円×(県3/10+市1/10) = 7,840万円
- ・畜舎・施設等 50件
3,600万円×(県3/10+市1/10) = 1,440万円

漁港施設災害復旧事業(需用費/委託料/工事請負費) 8,415万円 **増額**

台風10号の影響により施設が被災したため、復旧工事を行う。

(増額後1億369万円)

■災害復旧工事調査・測量・設計業務

- ・初山漁港(初瀬地区) B防波堤の潜水調査・測量の結果、被害が小さく防波堤の機能は維持されており、公共災害の申請はしないため、災害復旧工事設計業務を取りやめる。

■久喜漁港西防波堤災害復旧工事

- ・補助率 国: 80%

ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業 1,040万円 **増額** (増額後5,100万円)

新型コロナウイルスの影響を受けている子育てと仕事を担う低所得者のひとり親世帯の負担軽減のために支給している臨時特別給付金について、依然として生活実態が厳しい状況にあることを踏まえ、基本給付を再度支給する。

- ・給付額 1世帯5万円、第2子以降1人につき3万円

議会の行政視察取り止め

壱岐市議会では、常任委員会と特別委員会、議会運営委員会の重要な委員会活動の一つとして、毎年、他市町へ行政視察をしています。

各委員会が所管する課題に関し、先進的な取り組みや優れた施策をしている自治体等へ議員が実際に赴き、その内容や事業について調査しているものです。結果を壱岐市政や議会運営に反映させることとしています。

しかしながら今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止と低迷する壱岐市経済の一助とすべく、行政視察を取り止めました。

この結果、旅費予算総額296万8千円を減額し、この予算を壱岐市内コロナ対策費用として使用しております。

議案と審議結果一覧表

開催月	議案番号	議 案 件 名	付託委員会	本会議採決結果	
11月	報告第17号	損害賠償の額の決定に関する専決処分の報告について	—	11/17	報告済
	議案第67号	壱岐市小中学校情報通信ネットワーク環境整備等工事請負契約の締結について	省略	11/17	可決
	議案第68号	壱岐市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	省略	11/17	可決
	議案第69号	壱岐市長、副市長及び教育長の給与に関する条例の一部改正について	省略	11/17	可決
	議案第70号	壱岐市職員の給与に関する条例等の一部改正について	省略	11/17	可決
12月	議案第71号	壱岐市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について	総務文教厚生	12/18	可決
	議案第72号	壱岐市国民健康保険税条例の一部改正について	総務文教厚生	12/18	可決
	議案第73号	壱岐市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	総務文教厚生	12/18	可決
	議案第74号	壱岐市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	総務文教厚生	12/18	可決
	議案第75号	壱岐市堆肥センター条例の一部改正について	産業建設	12/18	可決
	議案第76号	壱岐市火災予防条例の一部改正について	総務文教厚生	12/18	可決
	議案第77号	公の施設の指定管理者の指定について（壱岐市テレワーク施設）	総務文教厚生	12/18	可決
	議案第78号	公の施設の指定管理者の指定について（壱岐市芦辺浦住民集会所）	総務文教厚生	12/18	可決
	議案第79号	公の施設の指定管理者の指定について（壱岐市自動車教習場）	総務文教厚生	12/18	可決
	議案第80号	公の施設の指定管理者の指定について（壱岐市高等職業訓練校）	総務文教厚生	12/18	可決
	議案第81号	公の施設の指定管理者の指定について（壱岐市筒城浜ふれあい広場）	産業建設	12/18	可決
	議案第82号	公の施設の指定管理者の指定について（マリンパル壱岐）	産業建設	12/18	可決
	議案第83号	壱岐市ケーブルテレビ施設通信機器更新工事請負契約の締結について	産業建設	12/18	可決
	議案第84号	令和2年度壱岐市一般会計補正予算（第9号）	予算特別	12/18	可決
	議案第85号	令和2年度壱岐市国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）	総務文教厚生	12/18	可決
	議案第86号	令和2年度壱岐市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）	総務文教厚生	12/18	可決
	議案第87号	令和2年度壱岐市水道事業会計補正予算（第1号）	産業建設	12/18	可決
	発議第2号	壱岐市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	省略	12/18	可決
	議案第88号	令和2年度壱岐市一般会計補正予算（第10号）	省略	12/18	可決



委員会レポート



総務文教厚生常任委員会

12月会議で付託された11議案については、全て可決した。

【委員会意見】

議案第77号～80号：公の施設の指定管理者の指定について

指定管理者制度の目的は、公の施設の管理に民間の能力を活用しつつ、住民サービスの向上を図るとともに経費の縮減等を図ることである。指定管理者の選定にあたっては、原則公募による選定を進めて、施設そのものの在り方を見直し、さらなる住民サービスの向上と経費縮減に取り組まれない。

【所管事務調査】

（仮称）健診センターについては、施設の必要性も含め既存施設の利活用を念頭に検討・検証を進められたい。なお、議会に対して適宜、説明を行うこと。



産業建設常任委員会

12月会議で付託された5議案については、全て可決した。

【所管事務調査】

イルカパークの指定管理者として、その経営を行うIKI PARK MANAGEMENT株式会社の自走化については、コロナ禍で厳しい経営を強いられる中、鋭意努力をされている。しかし、地方創生推進交付金及び指定管理委託料の支援が終了した後、現在の売上高で自走化を実現できるか今一度、計画の見直し等を行い、令和4年度以降は岐阜市の財政負担に頼ることなく自走化されることを求める。



予算特別委員会

12月会議で付託された令和2年度一般会計補正予算は、全会一致で可決した。

主な質問

- Q 高齢運転者の「ブレーキ踏み間違い交通事故」を減少させる「高齢者先進安全自動車購入費補助金」について350万円が計上されている。補正理由、予定数量、来年度以降の方針を伺う。また、車購入に限らず「後付け装置」の購入にも補助を出せないか研究して欲しい。
- A ブレーキ踏み間違い急発進抑制装置等の事故防止機能を搭載する自動車の購入に、国が補助する制度がある（サポカー補助）。市がこれに上乗せ補助する。現在、申請数が予定数量を上回ったので補正する。100台程度の申請を予定している。これからでも申請は可能。令和3年度も継続する予定だが、令和4年度以降は国の動向を勘案して判断していきたい。「後付け装置」は、岐阜市内に装置を設置する登録事業者が無い。補助対象とできるか、今後も検討を続ける。



議員発議を可決しました

岐阜市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について

議員報酬の支給方法を見直しました。

これまで、議員の失職、除名または議会の解散によりその職を離れたとき等の議員報酬の支給方法は、「その当月分まで」を支払うことになっていました。

それを「職を離れたときはその日まで、死亡したときはその月まで」に改めました。

国会議員の歳費、旅費及び手当等に関する法律、県内他市の状況を考慮し、改正したものです。

〈議員報酬って何が支給されているの?〉

岐阜市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例に基づき、一定額の報酬が支給されています。

本会議、委員会などに出席する際の交通費や日当は一切、支給されません。

岐阜市を除く県内12市の議会には、月額1～15万円の政務活動費（いわゆる「政活費」と呼ばれ、議員活動の範囲に関係する書籍等の購入費用、民間主催の議員研修会参加費用、先進地視察の諸費用など）の支給がありますが、岐阜市議会にはありません。

議員年金も2011年に廃止され、現在は制度がありません。



一般質問

10人が登壇 市政を問う

市政全般について個々の議員が自由に質問するものです。掲載内容は、主な質問と答弁の要旨であり、質問議員自らが、原稿執筆したものです。

右下のQRコードをスマートフォンなどで読み取ってダウンロードすると、一般質問の音声を視聴できます。

※読み取り方法は、スマートフォン等の機種によって異なります。

※ダウンロードすると、通信料が発生します。費用は利用者の負担になります。



清水 修 議員

質問 奨学金制度の見直しは？

答 まだ検討を要す、次年度は現行貸与型で募集！

清水 第3次総合計画でも給付型の奨学金制度の検討を挙げているが、今後の状況を伺う。

教育次長 返還免除に対する財源確保や就業の条件等を検討しているが、奨学金制度は限られた財源の中での定額運用基金であるため、まだ検討期間が必要。

清水 財源については、ふるさと納税の活用はできないか。

教育次長 ふるさと応援寄付金の中に、島の未来を担う人材育成プロジェクトという項目があるのでその活用を検討したい。

清水 次年度の募集には、見直しはないのか。

教育長 なかなか性急な決め方ができないので、来年度は今年度と同じ形の貸与型で募集する。

健診センターの整備計画は

清水 市長の公約である健診センターの整備について、感染症の万一の拡大等にも対応できるような検討はできているのか。

保健環境部長 再検討を行い、仮称「健康交流センター」に変更し、整備計画については8月～11月までアンケートを行い、集計結果をもとに財政状況を考慮して検討する。回答の中にも「感染者の受け入れ施設が少ない事への要望」があるので考慮して進める。

避難所確保に体育館の空調整備を

清水 コロナ禍での避難所の確保が課題になったが、石田の体育館等に空調設備を整えれば、平常時にはスポーツ合宿等への誘致にも活用できると考えるが。

教育次長 社会体育施設の老朽化が進んでいる状況の中では、水銀灯の生産終了に伴う照明器具のLED化が優先するので体育館の空調整備は考えていない。



町田 正一 議員

質問 イルカパークの 経営状況について

答 令和4年度での自走は可能

町田 経営計画では、国からの交付金収入5,400万円が、令和3年度からはなくなる。市からの指定管理料2,000万円もない。現在の固定費（人件費、施設運営費等）が、年間7,500万円になっている。自走計画が達成できるのか。

企画振興部長 イルカパークの売り上げで、年間5,000万円、その他の自主事業で4,000万円ほどの収入が必要。令和3年度の自走期には、年間5万人の来園と、1人あたり単価を上げること。また、自主事業で収益をあげることで対応可能。

町田 資本金100万円で責任を持った経営ができるとは思わない。資本金の増額、入園料金の改定

等、もっと現実的な経営計画の作成を。

企画振興部長 市は25万円出資している。増資をすると議会への報告義務もなくなる。現状では、増資については検討中である。

町田 イルカパークの職員の身分保障は。

企画振興部長 民間の会社なので当然、倒産ということも覚悟して、そうならない様に働いてもらっている。身分保障は行政としてできることではない。

町田 自主事業で民泊施設、居酒屋の経営等をしているが、民業圧迫にならないか。

企画振興部長 民泊施設は、イルカパークに研修に来た人等が対象である。社長にはまず、イルカパークの自走を第一に考えて事業を展開してもらいたい。



植村 圭司 議員

質問 農業の省労力化に つながる対策を急ぐべき

答 関係機関と協力し推進する

植村 沓岐の農業従事者が減り続け、高齢化も進んでいる。農地を維持管理する畦畔草刈り作業の負担が重く、農地維持管理が出来ない人も増えてきた。すぐにでも省労力化対策をしないと、農地維持ができなくなると考えるが、見解は。

農林水産部長 市は収量増に向け、実証実験をしている。効率化、省労力化のため、これを推進する。また関係機関と協力し、省労力化につながる機械の展示や実演をしたい。農業機械銀行では、農家の希望に応じた機械等を整備し、体制づくりを図りたい。

島民所得を向上させるテレワークを実現すべき

植村 島民所得向上のため、多数の人が参加でき、

技術向上、仕事受注に繋がるテレワーク事業を積極的に展開すべきだと考えるが見解は？

総務部長 主婦を中心に10万人の会員を持ち、毎月約3,000人に在宅業務を発注している事業者と沓岐市は連携している。テレワークに興味を持つ方に、この事業者を紹介する。今まで以上に周知にも努める。人材育成するので、可処分所得向上を目指してもらいたい。

学校給食費「公会計化」の早期実現を

植村 学校現場の業務負担軽減が背景にあると理解している。目的達成のため早期に実現すべきと考えるが、市の見解を。

教育次長 学校現場の負担にならないように、効果や課題を勘案しながら検討していきたい。

教育長 沓岐市は公会計化に近い実態がある。

植村 保護者のメリットもある。早期実現をお願いする。



土谷 勇二 議員

質問 自主防災組織避難所マニュアルを作るべき

答 運営マニュアルひな形を作成しようと考えている

土谷 台風9号、10号の避難所の状況、コロナ禍の中で3密を避けるための居住スペースの確保は。

総務部長 台風10号では、市内26か所の避難所の開設、1,199世帯2,225名を受け入れた。コロナ禍での、市が直営する避難所では、市職員数に限りがある。自主防災組織による避難所開設をお願いせざるを得ない。

土谷 初山地区では自主避難所を開設した。防災訓練が大変役に立ったが、多くの課題も残った。これからまちづくり協議会や自主防災組織で防災訓練や避難所の開設訓練も行うと思うが、避難所マニュアルを作るべき。

総務部長 まちづくり協議会等における自主防災組織による避難所の開設や運営が、円滑かつ統一的



訓練の様子

に行えるよう避難所マニュアルのひな形を作成しようと考えている。

移住定住政策について

土谷 テレワーク、リモートワーク、※ワーケーション等が注目される中、都市部からの誘致は。

総務部長 テレワーク先進地の優位性を生かし更なる取り組みを進め、ワーケーションの特徴を働く、遊ぶ、学ぶことができる場所として、他の地域との差別化を図って呼び込みたい。

土谷 特別地域づくり事業協同組合制度を利用している。

企画振興部長 本事業を活用して観光業や農業分野での労働力確保、定住人口の拡大を図るべく積極的に調査・研究を行っている。

土谷 すぐに住める家があることが移住の決め手。移住促進に住環境整備を。

企画振興部長 民間事業者と連携し、移住者向けに14戸の住まいを確保。今後も空き家バンク登録を推進し、移住に繋がる住まいの提供に努めたい。

注釈

※ワーケーション:「ワーク(仕事)」と「バケーション(休暇)」を合わせた言葉で、休暇中の旅行先などで仕事をする事。



山内 豊 議員

質問 ニューノーマル時、将来を見据えた市政運営の要は

答 全事業ゼロベースで見直す

山内 コロナ禍においては共生の道しかないと言えるが。

市長 ウィズコロナが大前提となってくる。状況に応じて臨機応変の対応、政治的判断が重要になる。止める時は速やかに止め、進むときは様々な制度を活用し市内経済を活性化させていく。

山内 更に厳しくなる財政状況の中で打開策はあるか。

市長 現時点において具体策はない。しかし、責任ある市政運営を行っていくためにも徹底した経費削減はもとより、計画の優先順位にとらわれることなく事業の中止、延期、廃止などこれまで以上に踏み込んだ見直しを図り、社会の変化に応じ

た施策の再検討を行っていく。

山内 市有施設のスクラップ&ビルドについてこれからの計画は。

市長 公共施設等総合管理計画に基づき令和12年度までの間で公共施設個別施設計画を今年度中に策定し財政負担の軽減に努める。

彦根市自動車教習場について

山内 令和元年度以降受験者の合格率が下がっている。その中で試験官の態度がいい加減なことも見受けられた。月に一度しかない試験で、試験官のさじ加減で合否が決定されている様にも疑われる。市としても公安委員会に意見を出したほうが良いと考えるが。

総務部長 意図しているところは微妙な要素を含んでいるが、他地区と比較し彦根の合格率が低いという結果分析にとどめさせていただきたい。他の部分については経過観察をする。



音嶋 正吾 議員

質問 持続可能な施策は、住民の満足度向上に尽きる！

答 先進的な取組で対応

音嶋 義務教育課程及び高校教育の場で、産業の衰退する姿、少子高齢化、独居老人所帯の現状等を語るべき。

教育長 郷土を育む教育には鋭意取り組んでいる。

音嶋 農業で起業可能な環境整備を整えることが、

吉岐市のSDGsである。

農林水産部長 農業組織の法人化、耕作放棄地の有効活用等、補助事業を活用して、環境整備に努める。

音嶋 Uターン希望の生徒に対する給付型奨学金の創設が喫緊の解決策。財源は島外で活躍する吉岐市出身者に、声を大にして呼び掛ける。

市長 質問者の視聴者への呼び掛けには謝意を表す。



鵜瀬 和博 議員

質問 交流人口拡大に向けスポーツ奨励金制度の創設を

答 令和3年度スタートに向け、制度を構築する

鵜瀬 近年、子どもたちのスポーツ、文化芸術の活躍は目覚ましい。全天候型競技場整備について総合教育会議の協議結果は。

教育長 現大谷グラウンドの維持管理に努め、一部全天候型コースを設置できないか検討中。

鵜瀬 旧芦辺中学校の跡地の活用計画は。

教育長 現在計画はなく、民間活力を含めた提案を公募する。

鵜瀬 市ホームページに合宿・大会誘致に向けたバナー（特設サイト）の設置と合宿、大会等誘致した本市競技団体等へスポーツ奨励金制度の創設を。

企画振興部長 令和3年度スタートに向け、制度を構築し、バナーを設置する。

コロナ第3波に向けた体制づくりを

鵜瀬 全国的にコロナが感染拡大中。本市の感染者受入れ態勢は。

総務部長 中等症まで指定病院での受け入れが10人可能。重症者は自衛隊ヘリで本土へ搬送する。

鵜瀬 クラスターに対応できる態勢は。

総務部長 県市が協力し宿泊療養施設確保に努め、各施設での対応等態勢を整備する。

鵜瀬 GoTo トラベルにより、観光客が増加中、各港、空港の水際対策は。

総務部長 検温、健康チェック等実施しているが、さらに徹底通知する。

鵜瀬 本市緊急経済対策会議を開催すべきでは。

企画振興部長 各経済団体と情報共有・連携し、必要に応じ、開催する。

鵜瀬 感染防止に向けた啓発、情報発信強化を。

総務部長 あらゆる手段を使い、啓発発信する。

鵜瀬 帰省後のいっきこ留学生へPCR検査を。

教育長 里親留学生を実施する。



牧永 護 議員

質問 市道管理のあり方を問う

答 検討研究を進めている

牧永 近年、市道の雑草問題、排水路の問題など、相談が多い。木や草、葛などが生い茂る。草刈り出務している人のほとんどが60歳以上。島内には有機農家もたくさんおられる。チップ等も島外からかなりの数量が搬入されている。自治会などで出る高枝等についても、持ち込み料の助成をして、チップ等の生産につなげてほしい。雑草等は、堆肥センターの利用なども研究すべき。さらに、海草などの生育が非常に悪いと聞く。海水に微生物の流入等が減ったからだと思う。海岸近くの荒れた田畑、耕作放棄地に、枯れ草などの蓄積を考えてはどうか。発酵することで微生物が生まれ、海水に流れ込み、プランクトンなどの増産

につながると思う。また、先の議会で「みなとオアシス」として港一帯が指定を受けた。船を降り、まちに進むと、歩道に柳があるが、枯れており通行に危険。「みなとオアシス」がターミナル部分だけでなく、郷ノ浦港全体であってほしい。早急な検討をお願いしたい。

建設部長 自治公民館で作業中の路線については、1戸当たりの管理延長による市道維持管理業務交付金の見直しなどを含め研究中。高枝伐採は、1、2級市道については、交通量や安全に配慮するため市のほうで計画的にできないか研究中。チップや耕作地への一時保管についても、併せて検討したい。港一帯、県の管理の部分については、早急に再度協議する。今後ますます人口の減少や高齢化が進んでいくことが予想され、状況に則した維持管理方法を研究し、対応する必要があると考えている。



久保田 恒憲 議員

質問 市長公約の健診センター整備の進展状況は

答 箱物を作る公約ではなく、健康維持のツールの一つ

久保田 建設予定地、必要性に市民の意見集約は出来ているのか。

保健環境部長 2,000名にアンケートを行い、1,020名から回答を頂いた。肯定的な意見もあるが厳しい意見、指摘も含まれている。精査、分析を行い予定地や整備についても検討する。

久保田 議会は反対したのに市長は何故、公約にあげたのか。

市長 健診センターは必要だと思うが、議会から精査すべきとの指摘があり、アンケートをとっている。住民の健康維持のため必要と考えるが、箱物を作るという公約ではない。

自殺防止対策は進んでいるのか

久保田 6月会議の一般質問で対策を尋ねたが、その後の取組は。

保健環境部長 ゲートキーパー養成講座を市民福祉課、保険課（地域包括支援センター）、健康増進課で実施している。

久保田 新たな取組も行っているか。

保健環境部長 新型コロナウイルスの影響で難しい状況だが全庁横断的に意識を高め、地域及び職場への防止策の周知、働きかけを行いたい。

久保田 自殺の要因にSNSでの誹謗・中傷があり社会問題となっている。「気づこうよ、言葉が凶器にかわること」こんなポスターがある。自殺防止の標語募集を各独自で取り組めないか。

保健環境部長 健康づくりで標語募集の実績もあるので、そういう取組もやっていければと思う。



山川 忠久 議員

質問 新型コロナ年末年始の対応は

答 医療体制維持に努める

山川 帰省の増える年末年始の対応は。また接触確認アプリの利用率の向上を推進すべき。

総務部長 高齢者や基礎疾患のある方への感染を防ぐためにこまめに注意喚起する。アプリについても情報発信を行う。

山川 感染者や家族、医療従事者に対する差別を無くすには市長自ら発信するべきと考える。

市長 必ず告知放送する。

山川 ワクチンの提供体制は。

保健環境部長 杓岐医師会とも協議しながら準備を進めている。

気候非常事態宣言のその後

山川 杓岐市の気候非常事態宣言ではゴミの削減

をうたっているが、これがどう気候変動と関わるのか。

市長 ゴミを燃やす、運搬するなど出る二酸化炭素を減らすことで温室効果ガスの削減に繋がる。

山川 牛のゲップで出るメタンガスも温室効果ガスであり、杓岐市の畜産農家がメタンガスを抑制する取り組みを行えば、むしろ杓岐牛のブランド価値を高めることができる。

農林水産部長 SDGs の取組の一つとして考え、関係機関と連携し研究していく。

内航海運業の現状について

山川 内航海運業もコロナ禍で苦境に喘いでいる。どこが所管でこういった支援があるか。また、後継者育成も支援が必要。

企画振興部長 港湾整備は水産課、経営や金融の相談は商工振興課が担当する。経営支援として杓岐市緊急雇用維持助成金を創設している。就職支援については、ふるさと就職支援制度など既存の制度を活用していただきたい。

市民の声

「議会だより第67号」
クイズ応募者よりいただいた
ご意見ご感想です。

小・中学生へのタブレットの購入。メディアに対する教育を家でもしっかりしなければと思いました。
三島に渡ったことがないので、ぜひ行ってみたいです。何があるのか、何が見れるのか知りたいです。(37歳)

毎号楽しみにじっくりゆっくりに読ませて頂いています。コロナ禍で大変な時ですが気を緩めず、辛抱しましょう。一日も早く、平穏な日々に戻りますように願っています。(84歳)

6月に普段泊まらない市内の旅館、ホテルを利用しました。良かったです。早いコロナの終息を願っています。(72歳)

いまからインフルエンザもはやるので手あらい、うがいもいきの人みんなでがんばりましょう。
コロナにまけるな!!インフルにまけるな!!(8歳)

小島神社

意見交換会を開きました

産業建設常任委員会と 壱岐市商工会・JA壱岐市青年部

日 時：令和2年11月17日(火)

参加者：議会 産業建設常任委員会委員 6名、議長
壱岐市商工会 米倉真吾青年部長 ほかに7名
JA壱岐市 米倉浩太青年部長 ほかに2名

合計
18名

1. 意見交換の議題

① コロナ禍における現状の経営課題とその対応策について

→収入が半減以上であれば申請ができるが、そこまでの減収ではない事業所では支援がなく経営の持続が厳しいので、何らかの支援をお願いしたい。

② コロナ禍における新たな生活様式での経営とその課題

→コロナ感染者を壱岐から出たくないとの思いが強いので、イベントなどの開催ができないから、交流の場がなく、これからどうすればいいのかと悩む。

③ 青年部組織の現状と課題など

→事業所や営農者も減っている所以青年部員も減少している。これまで取り組んでいた学校や幼稚園との交流活動もかなりできていない。

2. 所感

議題の他にも、避難所の確保や自主防災について、空き家バンクの登録が少ないため島外の友人に紹介しにくいなど、貴重なご意見や要望を聞くことができ有意義であった。今後もこのような機会を増やしながら、次代を担う若者の声を活かすことができるよう努めていきたい。



議会の政策提言機能強化等を目的に、常任委員会委員と市内の団体と意見交換をしました。(新型コロナウイルス感染症対策を十分に講じています。)

総務文教厚生常任委員会委員と 壱岐市校長会役員

日 時：令和2年11月20日(金)

参加者：議会 総務文教厚生常任委員会委員 7名
校長会 長山昇校長会会長 ほか7名

合計
15名

本市教育の充実と発展、子どもたちの未来のために校長会役員会との意見交換会を開催しました。

1. 報告と説明

校長会から、コロナ禍における壱岐市の学校教育及び学校の現状、教育振興に関する事項について報告がありました。

当委員会からは、議会や議会運営について説明をしました。

2. 意見交換

災害時の学校避難所運営、放課後や休日のスポーツ指導、島外遠征時等の支援、離島留学を充実させる方策、スクールバスの運行、小学校統廃合、壱岐出身の偉人についての学習の状況などについて議題にしたことで、有意義な意見交換会になりました。

意見交換会の結果を踏まえ、今後の壱岐市の政策に反映させるよう努めて参ります。



クイズに答えて図書カード(1,000円)が当たります。
皆様のご応募待ってま〜す!!

議会だよりクイズ

この議会だよりの中に
答えがありますので、
最初から最後まで良く
読んでみてください。



1月8日 降り積もった雪

Q1 ○○○○吉岐の指定管
理者が決定

Q2 今年度は議員の○○視察
を取り止める

Q3 ○○人が一般質問に登壇

第67回クイズの答え

- ① スクール
- ② カキ
- ③ 紹介

第67回クイズの当選者

江上 嘉浩 様
久原智恵子 様
山内 敏恵 様
白井 香 様
山内タミエ 様
おめでとうございます!

《応募方法》 クイズの答え・住所・氏名・年齢をお書きのうえ、
ハガキでご応募ください。

議会だよりを読んだご感想や、市政へのご意見・ご要望など
お書き添えください。

ご意見などは、「市民の声」のコーナーで、できるだけご紹介
させていただきます。

正解者の中から、抽選で5名の方に図書カード1,000円分を
お贈りします。(当選者の発表は次号に掲載)

《あて先》 〒811-5521

吉岐市勝本町西戸触182-5 吉岐市議会事務局宛

《しめきり》 令和3年2月28日(当日消印有効)

《個人情報の取り扱いについて》

ご記入いただきました個人情報は、賞品発送・当選者発表及び『市民の声』等の目的以外には利用いたしません。

新年明けましておめでとう
ございます。
今年は、コロナ感染を終息
させ、オリンピックが行える
ような願いを持っていました
が、吉岐市にとっても「コロナ
感染と寒波襲来の非常事態」
の年明けになりました。
この現実を真摯に受けとめ、
原因と対策を議論し、これま
で取り組んだ吉岐市の「自助・
公助・共助」の実行が相乗効
果を生むような活動を心掛け
て参ります。
今年も、宜しくお願い申し
上げます。
清水 修

編集後記

議会広報特別委員会
委員長 植村 圭司
副委員長 山川 忠久
委員 中 原 正博
清水 修
久保田 恒憲
町田 正一
中田 恭一

お知らせ

吉岐市ホームページ

<https://www.city.iki.nagasaki.jp> の市議会の
インデックス(見出し)を検索すると、市長行
政報告及び議員の一般質問の音声を生で聞くこ
とができます。また市議会会議録は、議会事務
局・市役所郷ノ浦庁舎(総務課)・各庁舎(市民
生活班)・各図書館で閲覧できます。ご利用くだ
さい。



公職選挙法の規定について

お中元・お歳暮や、祝儀・
見舞い等の金品を送ることや、
暑中見舞い・年賀状などの挨拶
状や有料の広告は禁止されて
おります。

市民みなさまのご理解とご
協力をお願い申し上げます。

吉岐市議会議員一同

発行責任者 議長 豊坂敏文
編集 議会広報特別委員会

〒811-5521

長崎県吉岐市勝本町西戸触182-5

TEL : 0920-42-1114

FAX : 0920-42-0096

【E-mail】 iki-gikai@city.iki.lg.jp

【URL】 <https://www.city.iki.nagasaki.jp/>



吉岐市議会だよりは地球に優しい植物油インキで印刷されています。

